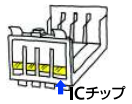
かならずお読みください

～正しく印刷を行うための使用手順～

ご注意　当商品のご使用には**ワンプッシュリセットホルダー**と**カートリッジ**が必要となります。 初めてご使用になる場合、まず「**スタートセット**」をお求めください。



ワンプッシュリセットホルダー

カートリッジ

カートリッジの装着方法

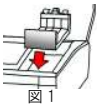


図 1

①ワンプッシュリセットホルダーをプリンタに装着します。（図 1）

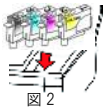


図 2

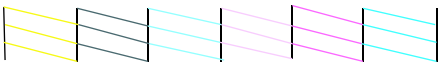
②プリンタの色順番表示に従ってカートリッジをホルダー装着します。（図 2）
※「純正インクカートリッジと異なる型番が検出されました」というメッセージが出た場合、プリンタ側の矢印ボタンのいずれかを押すと画面を変えることができます。画面が変わったら「使用する」で進んでください。

③ヘッドクリーニングを行います。
カートリッジを付け替えると気泡が入るなど一時的にインクが出にくい状態になる場合あります。正常な印刷のためにカートリッジ交換の際はヘッドクリーニングを行い、 インクをきちんと流通させます。

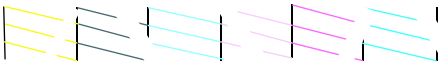
④目詰まりパターン印刷（ノズルチェック印刷）を行います。
クリーニングを行ったあと通常の印刷の前に目詰まりパターン印刷を行い問題があるかチェックします。

※③～④はプリンタ機種により操作方法が異なりますのでお手持ちのマニュアルをご参照ください。

正常　ノズルは目詰まりしていません。 印刷できます。



異常　ノズルが目詰まりしています。 クリーニングを実行して下さい。



目詰まりパターン印刷でかすれ等がある場合は再度③のクリーニングと④の目詰まりパターン印刷を交互に 1 回ずつ行ってください。

以上が正常に印刷を行っていただくための下準備です。
※目詰まりパターンの出かたはプリンタによって異なります。

引き続きは裏面をご覧ください！

上記で目詰まりが改善されない場合
クリーニングと目詰まりパターン印刷を交互に 1 回ずつを 1 セットとし、 様子を見ながら同じ作業を繰り返してください。
それでも改善されない場合はお客様相談ダイヤルまでお問い合わせください。
※クリーニングのみを連続で行わないでください。

カートリッジ交換のタイミング

インク残量がなくなりますと自動的に印刷が停止し「インク残量が限界値を下回りました」か「カートリッジを正しく認識できません」と表示されます。 この場合はインクがなくなりましたので、 新しいカートリッジと取り替えてください。

インク残量のリセット

カートリッジ交換後リセット

カートリッジ交換後、 ホルダーに付いているリセットボタンを押してください。 インク残量が自動的にリセットされます。
※インク残量はプリンタと IC チップ双方の情報交換により検知されております。 本製品において、 インク残量がほぼ同じなカートリッジは同時にリセットされることがありますので、 ご注意ください。
図 3 のような状態になった場合、 他の残量が少なくなったカートリッジの同時交換もお薦め致します。

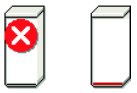


図 3

ご使用上の注意

- ●最適な印刷品質を得る為に、 開封後 6 ヶ月以内に使い切ってください。 経過時間とともにインクの水分が蒸発し濃度が高くなり品質が悪くなります。
- ●カートリッジを落としたり振ったりしないで下さい。 また、 カートリッジの側面を強く押すなど力を加えないで下さい。 インクが飛散し衣類や手を汚す恐れがあります。
- ●使いかけのカートリッジを再度使用することはお避けください。 正常な印刷ができなくなる場合があります。
- ●使用途中のカートリッジを取り出す場合はカートリッジの取り出し口からのインク落下にお気を付け下さい。
- ●お子様の手の届かないところに保管してください。
- ●本品は純正インクを使用しておりません。 若干の色の差が発生する場合がございます。
- ●インクを飲まないでください。 万一、 インクを飲み込んだ場合は水を飲ませる、 インクが目に入った場合はこすらずに水でよく洗い流す等の処置をし、 すぐに医師の診察を受けて下さい。
- ●インクが皮膚などについた場合は、 時間が経つと落ちにくくなりますので、 すぐに石けんや水で洗い流してください

※弊社インクカートリッジ使用時にプリンタに不具合が発生し、 それらの原因が弊社インクカートリッジであるとお客様が判断された場合、 まずはお客様相談ダイヤルにお問い合わせください。 お客様様ダイヤルにお問い合わせいただく前にプリンタメーカーへのご相談、 修理依頼等された場合は責任の所在および発生状況の確認を行えませんので弊社では対応致しかねます。 また、 弊社にご相談ないまま修理後に費用請求等されても応じかねますのでご了承ください。